

2025 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社シグマクシス・ホールディングス 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 太 田 寛 (コード番号:6088 東証プライム市場)

代表取締役CFO 田端 信也

(E-mail: sigmaxyz_ir@sigmaxyz.com)

業績予想の修正、自己株式の取得金額の増額に係る事項の決定 及び自己株式の消却に係る事項の決定に関するお知らせ (会社法第 459 条第 1 項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得 及び会社法第 178 条の規定に基づく自己株式の消却)

問合せ先

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2025年5月8日に発表いたしました2026年3月期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。本業績予想の修正に伴う配当予想の変更はありません。

また、当社は、2025年11月5日開催の当社取締役会において、新たに自己株式の取得金額の増額に係る事項および自己株式の消却に係る事項を決議いたしましたのでお知らせします。新たな決議にともない、2025年8月5日に決議いたしました自己株式取得決議(以下、「旧自己株式取得決議」)に基づく自己株式取得を中止することもあわせて決議いたしました。

詳細につきましては以下をご参照ください。

記

1. 通期業績予想の修正について

2026年3月期連結業績予想の修正(2025年4月1日~2026年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主 に帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------------|---------------|--------------|--------------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想(A) (2025年5月8日発 表) | 百万円 30,000 | 百万円 6,950 | 百万円 7,060 | 百万円 4,900 | 円 銭 58.54 |
| 今回修正予想(B) | 24, 500 | 6, 100 | 6, 300 | 4, 400 | 52. 53 |
| 増減額(B-A) | △5, 500 | △850 | △760 | △500 | |
| 増減率(%) | △18. 3 | △12. 2 | △10.8 | △10. 2 | _ |
| (ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期) | 26, 293 | 5, 638 | 5, 876 | 4, 394 | 51. 93 |

修正の理由

当社連結子会社で企業向けシステム調達などを手掛ける株式会社SXDの全株式を2025年10月に 譲渡し同社が連結対象外となった影響で、下半期の売上予想において同社売上分を除外しまし た。あわせて、大型案件が順次サービスインを迎えるため新規案件獲得を進めておりました が、期末にかけての新規案件の開始が想定よりも遅延しており、売上高が前回発表予想を下回 る見込みとなりました。利益について上半期実績は計画に対して順調に進捗しましたが、5月 に事業を停止した子会社より当社が承継した投資有価証券について当事業年度中の売却見込み を業績予想から除外したこと、ならびに通期売上予想の修正の影響により、通期利益予想も前 回発表予想を下回る見込みです。

新規案件の開始の遅延は、提案活動を担う人財が高難易度・高付加価値の大型プロジェクトデリバリーに注力し、関与度を高めていたことによるものです。現在は案件の順次サービスインによって提案活動およびデリバリーの平準化が進み、加えてSaaSを活用した大型案件の提案活動に特化する専任チームを新たに組成しました。

また、「2030年3月期ありたい姿」の実現に向け、今後も質を重視しながら人財採用を継続し、生成AIおよびAIエージェントに代表されるテクノロジーの急進展がもたらす市場へのインパクトを見据え、業界あるいは業務領域にフォーカスしたAIのオファリング開発に積極的に投資を行ってまいります。あわせて、当社のリーチが十分でない産業や顧客セグメントに優位性を持つ他企業との資本業務提携を視野に入れた検討を開始しております。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

配当予想について

配当については、安定的な配当の維持に努めることとしており、2030年3月期までに配当性 向を50%まで引き上げることを目標としております。当期においては、当期純利益が期初予想 を下回る見込みでありますが、健全な財務状況であること、また株主の皆さまへの利益還元の 観点から、2025年5月8日に発表した2026年3月期の配当予想である1株当たり26円(配当性 向49.5%)について変更はございません。

(注)上記の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、今後様々な要因によって変動する可能性があります。

2. 自己株式の取得金額の増額について

(1) 自己株式の取得金額の増額を行う背景

当社は、キャッシュ・アロケーションおよび株主還元について、社員・株主・社会へのバランスのとれた価値還元を継続的に実施するため中長期的に持続的な成長のための投資、リスク許容できる株主資本の水準を適正に保持することを基本方針としております。

上記方針のもと、資本効率を意識した経営の一環として、手元現金の有効な運用方法を考慮し、機動的な資本政策の遂行を可能とするため、自己株式の取得金額の増額を決定いたしました。これにより、配当と自己株式の取得をあわせた2026年3月期の総還元性向は100%以上となる見込みです。

(2) 自己株式の取得内容

(ア)旧自己株式取得決議に基づく自己株式の取得中止に係る事項

1) 中止の理由

新たに決議した自己株式取得において実施のため

2) 2025年8月5日開催の取締役会における決議内容(旧自己株式取得決議)

| 1 | 取得対象株式の種類 | 普通株式 |
|-----|------------|--|
| 2 | 取得し得る株式の総数 | 1,300,000 株 (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 1.53%) |
| 3 | 株式の取得価額の総額 | 1, 200, 000, 000 円 |
| 4 | 取得期間 | 2025年8月6日~2026年4月30日 |
| (5) | 取得方法 | ・東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による買付け ・東京証券取引所における市場買付け |

3) 上記取締役会決議に基づき、2025年10月31日(約定ベース)までに取得した自己株式の累計

| 1 | 取得した株式の総数 | 630, 100 株 |
|---|------------|-----------------|
| 2 | 株式の取得価額の総額 | 694, 583, 100 円 |

(イ) 自己株式取得に係る事項

1) 自己株式の取得を行う理由

資本効率を意識した経営の一環として、手元現金の有効な運用方法を考慮し、機動的な 資本政策の遂行を可能とするため

2) 取得に係る事項の内容

| 1 | 取得対象株式の種類 | 普通株式 |
|---|------------|---|
| 2 | 取得し得る株式の総数 | 3,000,000 株 (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 3.55%) |
| 3 | 株式の取得価額の総額 | 1,800,000,000円 |
| 4 | 取得期間 | 2025年11月6日~2026年4月30日 |
| 5 | 取得方法 | ・東京証券取引所における市場買付け |

3. 自己株式の消却に係る事項

| 1 | 消却対象株式の種類 | 普通株式 |
|---|-----------|---|
| 2 | 消却する株式の総数 | 3,000,000 株 (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 3.55%) |
| 3 | 消却予定日 | 2025年11月28日 |

以 上

(参考) 2025年10月31日時点の自己株式の保有状況

| 発行済株式総数(自己株式を除く) | 84, 473, 373 株 |
|------------------|----------------|
| 自己株式数 | 4, 526, 627 株 |